



平成21年度 文化庁芸術拠点形成事業

オーケストラアンサンブル金沢

2010年1月

Orchestra Ensemble Kanazawa · January 2010

第275回定期公演 マイスター・シリーズ
The 275th Subscription Concert / Meister - Serie

2010年1月24日(日) 15:00開演
Sunday, 24th January 2010 at 15:00

石川県立音楽堂コンサートホール
Ishikawa Ongakudo Concert Hall

主催/財石川県音楽文化振興事業団

仙台公演
Concert in Sendai

2010年1月30日(土) 15:00開演
Saturday, 30th January 2010 at 15:00

東北大学100周年記念会館川内萩ホール
Tohoku University Centennial Hall Kawaguchi Hagi Hall

主催/財石川県音楽文化振興事業団
協力/コンフォートホテル

盛岡公演
Concert in Morioka

2010年1月31日(日) 15:00開演
Sunday, 31st January 2010 at 15:00

盛岡市民文化ホール
Morioka Civic Cultural Hall

主催/財石川県音楽文化振興事業団、岩手放送
後援/岩手県教育委員会、盛岡市教育委員会、(財)盛岡市文化事業団、
岩手県合唱連盟、岩手日独協会、岩手日報社、(有)盛岡タイムス社
協力/ホテルルイズ

1

January



ほっと石川

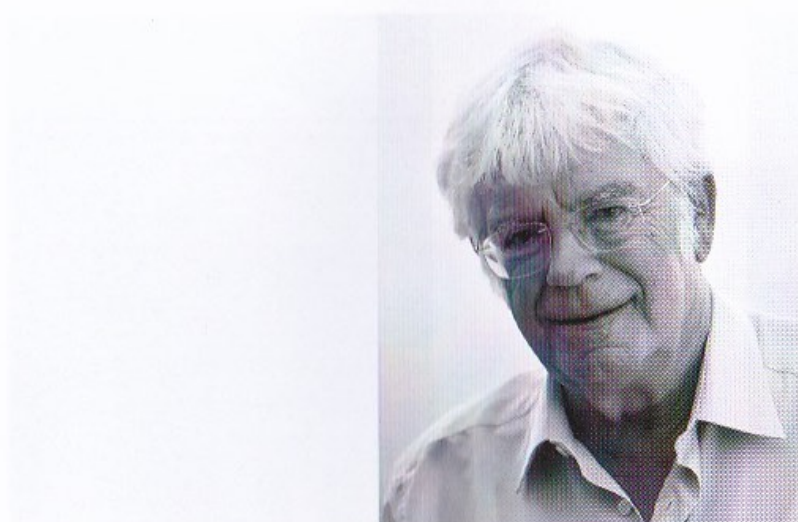
...ね金沢

プログラム

指揮 <i>Conductor</i>	ヘルムート・リリング Helmuth Rilling
ソプラノⅠ <i>Soprano I</i>	佐竹由美 Naomi Satake
ソプラノⅡ/アルト <i>Soprano II /Alto</i>	沓沢ひとみ Hitomi Kutsuzawa
テノール <i>Tenor</i>	鈴木 准 Jun Suzuki
バス <i>Bass</i>	浦野智行 Chiyuki Urano
合唱 <i>Chorus</i>	オーケストラ・アンサンブル金沢合唱団 (1月24日公演) Orchestra Ensemble Kanazawa Chorus, on 24 January 仙台宗教音楽合唱団, 盛岡バッハ・カンタータ・フェライン (1月30日公演) Chor Geistlicher Musik Sendai / Morioka-Bach-Kantaten-Verein, on 30 January 盛岡バッハ・カンタータ・フェライン, 仙台宗教音楽合唱団 (1月31日公演) Morioka-Bach-Kantaten-Verein / Chor Geistlicher Musik Sendai, on 31 January
合唱指揮 <i>Chorus Master</i>	佐々木正利 Masatoshi Sasaki
コンサートマスター <i>Concertmaster</i>	アビゲイル・ヤング Abigail Young

J.S.バッハ J.S.Bach
ミサ曲 ロ短調 BWV232
Mass in B minor BWV232

※ [第1部] と [第2部] の間に休憩が入ります。



指揮
Conductor

ヘルムート・リリング
Helmut Rilling

シュトゥットガルトの音楽家の家庭に生まれる。まだ在学中の1954年に、最初の自前の合唱団、ゲッヒンガー・カントライ（Gächinger Kantorei）を設立する。67年にニューヨークでレナード・バーンスタインに師事。65年から寄せ集めのシュトゥットガルト・バッハ・コレギウムを設立。リリングはバッハの合唱曲を全曲録音した最初の人物であり、バッハの専門家として世界的に定評がある。170点以上にのぼるCDは優に1000曲以上が収録されている。

また、北・南アメリカにも知名度がありオレゴン州バッハ音楽祭の共同主宰者でもあり、弟子が選任指揮者をやっているスペインのガリシア交響楽団の常任指揮者も務める。ライプチヒの国際バッハ協会の会長を勤め、自ら委嘱した現代音楽の初演でさえも暗譜を自分に課し、弟子達にも同じ事を要求する厳しいレッスンで知られる。



ソプラノⅠ
Soprano I

佐竹 由美
Naomi Satake

東京芸術大学及び同大学院博士課程修了。学部を首席で卒業。ロータリー国際親善奨学生として渡伊。第53回日本音楽コンクール第2位入賞の他、多数受賞歴を持つ。

バッハをはじめ、ヘンデル、モーツァルト、ハイドン等、宗教作品のソリストとしての活躍は目覚しく、その確かな技術に支えられた透明感のある美声と洗練された歌唱が最大の魅力で常に高い評価を得ている。また各地でのリサイタルや日本歌曲などのコンサート活動をはじめ、現代作品においても作曲家諸氏から絶大なる信頼を得て数多くの新作作品の紹介に関わり、オペラにおいても主要キャストとして活躍、近年はバロックオペラにも出演、好評を博す。

国立音楽大学、東京芸術大学非常勤講師。二期会会員。

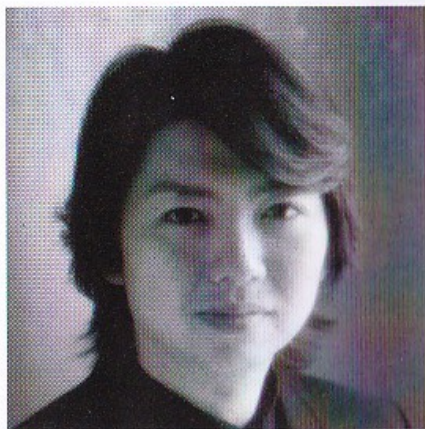


ソプラノⅡ/アルト
Soprano II /Alto

沓沢 ひとみ
Hitomi Kutsuzawa

秋田県出身。山形大学教育学部特設音楽科声楽専攻卒業。1993年大曲音楽祭（全日本コンクール）において奨励賞を受賞。チューリッヒ音楽大学のカトリン グラーフ女史と出会いスイスに留学。

ソリストとして中世ルネサンスからJ.S.Bach（ヘルムート リリング指揮）、現代曲にわたってコンサートやCD録音等、国内外で幅広い活動を続けている。2002年の初のソロCD“スペイン歌曲”はスイス国営ラジオクラシック部門でプレゼンテーションされた。2枚目のCD“郷愁 日本のうた”は、アルガウクラトウリウムから賞を得て07年スイスクワントフォンから発売。現在、スイスのチューリッヒ在住。チューリッヒ市立音楽学校、カントライ プレディゲル教会、シールスギムナジウム声楽科で教鞭をとっている。



テノール
Tenor

鈴木 准
Jun Suzuki

北星学園大学文学部（北海道札幌市）卒業。在学時、札幌市新人演奏会、日演連推薦新人演奏会に出演。その後、東京芸大声楽科を経て同大学大学院修了。現在は、博士課程に在籍、ベンジャミン・ブリテンの声楽作品に取り組む。日本声楽アカデミー会員。二期会会員。第49回東京芸大・ヘンデル『メサイア』にテノール・ソリストとして出演以来、J.S.バッハ『マタイ受難曲』『ヨハネ受難曲』等の福音史家を始めとして、モーツァルト、ブルックナー、シューベルト、ドヴォルザークなどのミサ曲や宗教的作品に出演するほか、オペラでも多数の出演をしている。さらに、モーツァルトをレパートリーの中心に据える貴重なテノールとして、その活躍の場を広げている。



バス
Bass

浦野 智行
Chiyuki Urano

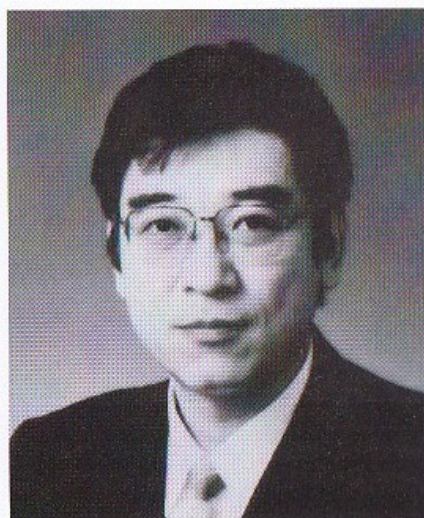
東京芸術大学で、はじめホルンを専攻、後に声楽に転向。日本音楽コンクール、奏楽堂日本歌曲コンクールなど、数多くの入賞歴を持つ。透明かつ柔らかい声と秀徹したテキスト解釈で、安定した歌唱をみせている。オペラ、オラトリオの分野で活躍する一方、歌曲にも力を注ぎ、特にロシア歌曲の歌唱、解釈では高い評価を得ている。バッハ・コレギウム・ジャパンのソリストメンバーとして活躍中。2004年6月発売のCD「トルストイのワルツ～ロシア文豪の音楽～」(キングレコード)に歌曲で参加、音楽誌上で好評を得る。



アルト
Alto

永島 陽子
Youko Nagashima

桐朋学園大学卒業。1976年渡欧。80年ウィーン国立音大、83年ドイツ・デトモルト国立音大卒業。86年演奏家国家試験いずれも最優秀にて修了。80年旧東ドイツ・バッハ・コンクール5位入選。80年よりドイツを中心にヨーロッパ各地、イスラエル、日本でリートおよびオラトリオの演奏活動を続け、1997年帰国。帰国後はバッハを中心に演奏活動中、またリーダーアーベントを4回開催。秋山和慶、三澤洋史、淡野弓子、樋口隆一、ロルフ・ベック、ジョシュア・リフキン、クリスチャン・アルミンク、ローラント・バーダー等の指揮者、磯山雅プロデュースのもとで歌っている。桐朋学園大学音楽学部非常勤講師。



合唱指揮
Chorus Master

佐々木 正利
Masatoshi Sasaki

東京芸術大学卒業、同大学院修了。ドイツで研鑽を積む。1973年にバッハ「クリスマス・オラトリオ」の福音史家でデビューして以来、バッハをはじめとする宗教音楽のスペシャリストとして揺るぎない地位を得ている。79年シュトゥットガルトに渡り、L.フィシャー教授に師事。80年第6回ライプツィヒ国際バッハコンクール声楽部門第5位入賞。同年より82年までデットモルト北西ドイツ音楽大学に学び、H.クレッチマール教授に師事。ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団、ベルリン交響楽団、NHK交響楽団など、内外の著名オーケストラのソリストとして、クルト・マズア、ホルスト・シュタイン、ヘルムート・リリングなど世界を代表する指揮者とも共演、好評を博す。積極的な演奏活動の傍ら、後進の指導においても高い評価を受け、94年第47回岩手日報文化賞を受賞、2000年8月には、アメリカ・イオンド大学より名誉博士号が授与された。01年よりオーケストラ・アンサンブル金沢合唱団の合唱指導を行っている。二期会会員。OEK合唱団、仙台宗教音楽合唱団、盛岡バッハ・カンタータ・フェライン、各指揮者。

合唱 オーケストラ・アンサンブル金沢合唱団

Chorus Orchestra Ensemble Kanazawa Chorus

1992年北陸三県よりオーディションによって選ばれたメンバーにより構成され、93年2月オーケストラ・アンサンブル金沢第30回定期公演「フォーレ・レクイエム」でデビュー。94年には東京・サントリーホールでの第7回東京公演で「ハインド四季」を演奏し大好評を博す。その後もOEKの定期公演の他、アムステルダム・ロイヤルコンサートヘボウと「マラー・交響曲第3番」を共演し、シャイーに絶賛されるなど、母体のOEK共々世界的に評価が高い。特に2001年に佐々木正利を指揮者に迎えてからは宗教音楽の演奏に冴えをみせ、世界的バツハ演奏家シュライアーの振り歌いによるマタイ受難曲の演奏は特筆されるべきものとして大センセーショナルを巻き起こした。その名演がゆえ、シュライアーの指揮者としての棒納め公演に再び起用され、ヨハネ受難曲で新たな感動を引き起こしたのは記憶に新しい。その他、OEKの附属合唱団として幾多の邦人作曲家の初演に取り組む他、「魔笛」「蝶々夫人」「椿姫」「トスカ」などオペラ公演にも出演し好評を博している。

合唱 仙台宗教音楽合唱団

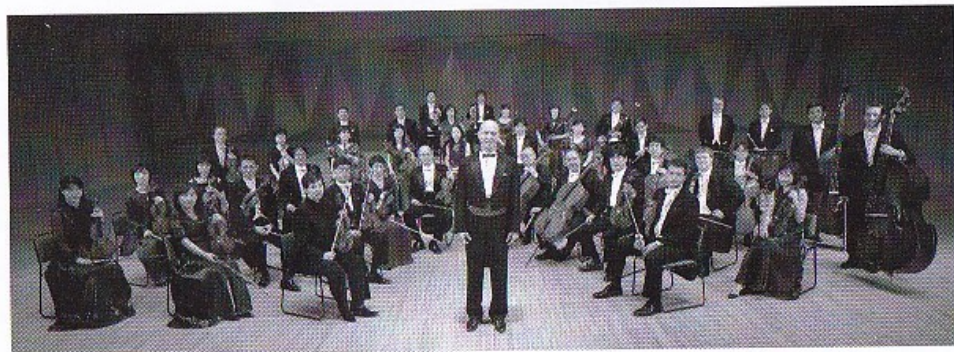
Chorus Chor Geistlicher Musik Sendai

1967年の創立以来、一貫してバツハをはじめとするドイツバロック期の宗教合唱曲を中心に活動。76年、第4回演奏会ではH.リリング指揮によりバツハのモテット3番、カンタータ106番を演奏、翌年のドイツ演奏旅行や仙台で開催されたコーラスワークショップでも指導を受けた。82年以降は佐々木正利氏を常任指揮者に迎え、バツハのヨハネ・マタイ受難曲、ミサ曲口短調（今回3度目の演奏）に加え、シュッツ、ヘンデル、ハイドンなどの古典とされる作品から近現代の無名に近い、しかし綺羅星の如き様々な作品を演奏している。作品の本質に迫るため「正確な発音」、「訓練された発声」と「正しい様式感」を不可欠とし、佐々木正利氏の指導のもと歌詞の深い理解とメッセージへの共感を十全に表現するために練習を重ねている。第28回演奏会ではカンタータ21番、131番などを演奏し、第13回仙台市芸術祭においても優れた事業と認められ創造性と功績により2004年せんだい芸術賞大賞を受賞。

合唱 盛岡バツハ・カンタータ・フェライン

Chorus Morioka-Bach-Kantaten-Verein

1977年「カンタータを歌う会」として発足。一貫してJ.S.バツハの作品を中心としたドイツ・バロック合唱曲の研究、演奏を行っている。指揮者の佐々木正利の卓越した見識に基づく熱意溢れる指導の積み重ねにより、「〈言葉が生きる〉と〈音楽が生きる〉とは歌の世界では同義語である」というフェラインの音楽信条が演奏上の身上となるに至った。H.ヴィンシャーマン、H.J.ロツチュ、岩城宏之等、世界的指揮者との共演を重ね、ドイツ・バロック音楽を音楽的かつ人間的に表現できる合唱団として熱い評価を得た。2007年盛岡においてH.ヴィンシャーマン指揮、バツハ「ヨハネ受難曲」を演奏し大きな感動を呼んだ。口短調ミサ演奏会盛岡公演は、1998年の同じくH.ヴィンシャーマン指揮ドイツ・バツハブリステンとの共演以来11年ぶり。



管弦楽
Orchestra

オーケストラ・アンサンブル金沢
Orchestra Ensemble Kanazawa

1988年、世界的指揮者、岩城宏之が創設音楽監督（現在、永久名誉音楽監督）を務め、多くの外国人を含む40名からなる日本最初のプロの室内オーケストラとして石川県と金沢市が設立。石川県立音楽堂を本拠地とし、年20回の定期公演や、北陸、東京、大阪、名古屋での定期公演など年間約110公演を行っている。海外公演はこれまで14回に及ぶ。設立時よりコンポーザー・イン・レジデンスを実施、多くの委嘱作品を初演、CD化している。ジュニアの指導、学生との共演、邦楽との共同制作などオーケストラ育成・普及活動にも積極的に取り組んでいる。メジャーレーベルより80枚を超えるCDを発売。07年1月より、指揮者の井上道義を新音楽監督に迎え、新たな活動を展開している。とりわけ08年から開催されている音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ金沢」においては中心的役割を担っている。

音楽が始まる前に

作家・音楽評論家 響 敏也

〔日常・非日常・超日常を聴く〕

人の「暮らし」とは「日常」のことだが、じつは日常と非日常のあいだを揺れている。

はるかな昔から変わらぬ波にも似て、営々と繰り返す日常のなかで、その波に埋没しそうになると、人は非日常を求める。つまり「日頃とは違う、取って置きの時間」だ。原始社会でも祭りの原形があったのは、その現れだろう。人は非日常なしに生きられない。

その非日常のなかで、もっとも聖なる非日常と言えるのが、宗教と芸術だ。人は宗教や芸術に、日常で見失いがちな自分を見つける。それに歴史的な宗教は必ず、独自の芸術を持つ。キリスト教も仏教もイスラム教も、独自の文学や音楽や美術を育て、花咲かせている。

芸術家と宗教の関わりでは、音楽家なら例えば1月恒例のワルツ王ヨハン・シュトラウス2世。彼はウィーンっ子でカトリックだ。しかし離婚が認められないのでプロテスタントに改宗して離婚、直後に再婚する。マーラーはボヘミア生まれのユダヤ人でユダヤ教だったがカトリックに改宗。ウィーンの歌劇場監督になるためだと言われるが、じつは幼年期からカトリックの聖歌隊で歌っていたのだ。

そうしてバッハ。ドイツ人でキリスト教のルター(ルーテル)派だからプロテスタント。その彼がカトリックの礼拝のミサ曲を書いたのが『口短調ミサ曲』だ。何故かは後の項で触れてみよう。

きょうは、このミサ曲を指揮するのに、これほど相応しい人はいない名匠と、歌い手の名唱が聴ける。じっくり聴きこめば、あなたの心にとって置きの「超日常」が訪れるはず。

バッハ (1685 ~ 1750)

ミサ曲 口短調 BWV.232

これは、ひとつの時代を締め括り、新たに次の時代を拓く音たちだ。

西洋音楽史の区分で、バロック時代は1600年から始まる。その最後の年は1750年とされる。もちろん大バッハが世を去った年だからだ。そのバッハが、世を去る前年まで心血を注いで作曲、編纂、改訂したのが、この『口短調ミサ曲』なのだ。つまり彼の人生の結びの位置にある、バッハ最後の大作だ。

と言うことは、バロック時代最後の大作ということになるし、バロック時代を締め括り、次の時代を切り拓く位置にもあるのだ。

そうして、この大作には、いくつかの不思議が存在する。まず、最初から一つのまとまったミサ曲として書き始められたものではないこと。その作曲順序には諸説あるが、1733年に「キリエ」と「グローリア」が、カトリックに改宗していたドレスデン宮廷へ送付されている。これはバッハが宮廷音楽家に相応しい実力を持つことを示して、その地位を得るためだった。作品の素材には1722年作のものも含まれているという。さらに1724年にはルター派教会の礼拝のため「サンクトゥス」が書かれている。そうして晩年の1747年になって、ミサ曲の全容を調えるため、他の部分が自作の転用や作曲によって完成する。つまり晩年になってバッハは、以前に作曲した抜粋型のミサ(ミサ・ブレヴィス)に補筆、カトリックのミサ通常文すべてを完成させたのだ。ミサ通常文とは「キリエ(求憐唱)」「グローリア(栄光唱)」「クレド(ニケイア信経)」「サンクトゥス(三聖唱)」「アーニェス・デイ(神羊唱)」の順に礼拝典礼で歌う、ラテン語にギリシャ語なども混じった祈りの言葉だ。

カトリックではラテン語が公式の言葉。いっぽうで

ルター派のキリスト教ではそれを批判、人々が普通に読めるドイツ語で祈り、歌った。格式張ったラテン語は、まず使わない。

では何故、そのルター派のバッハが、カトリックのミサ曲（通常文すべて）を、生涯にこれ1作とは言え、わざわざ作曲したのか？

カトリックのミサ通常文に作曲できたわけは判る。なんとルターその人がラテン語を使用したミサを認めていて自らも行った事実があったという。通常文すべてを使うわけではないが、かなりの部分ではルター派でもラテン語のミサが認められていたのだ。そこでバッハは、カトリックの宮廷のため以前に作曲した旧作へ、別の部分を追加して、ミサ全体を完成させたと推定されている。つまり追加しようとした段階で、ようやくバッハのなかに、一つのミサ曲の全体像を完成させる意志が浮上してきたことになる。これでルター派でもラテン語ミサを作曲できる状況があったことは判明した。しかし…。でも何故なのか、それはバッハさんに電話を掛けて訊くしかなさそうなのだ。謎めいた名曲。

この作品は結果的に、37歳の1722年から世を去る前年の1749年まで、少なくとも27年を懸けて、バッハが取り組んだ入魂の大作だ。だからこそ「バッハの遺言」と呼ぶ。それは、日常生活に灯火を運ぶ「輝ける超日常」なのだ。

【第1部】

キリエ（Kyrie = 求憐唱）

第1曲「主よ憐れみたまえ」総奏の序奏に続いて合唱が痛切に祈り上げる。やがてフーガが沸き上がる。

第2曲「キリストよ憐れみたまえ」揺れ動くソプラノ二重唱と軽快な2声のヴァイオリンが交信し合う。

第3曲「主よ憐れみたまえ」古雅な多声様式で、のちにモーツァルトも使うことになる「ナポリ6度」が頻出。

グローリア（Gloria = 栄光唱）

第4曲「天に栄光 神にあれ」二長調の明るい響きが絢爛、3本のトランペットが燦然と煌めく。

第5曲「地には平和、御心に適う人にあれ」しみじみとした旋律から、やがて管打の壮麗な響きへ。

第6曲「我ら主を称えまつる」ヴァイオリン独奏と高度な技巧を要求するソプラノ独唱。

第7曲「我ら感謝し奉る」多声的な書法が整然と音の構築物となり眼に見えるほどの効果。

第8曲「主なる神 天の王」フルート独奏と弦に先導されて、ソプラノとテノール二重唱。

第9曲「世の罪を除きたまう御方」罪に打ちひしがれる音調で、切々と歌い行く。

第10曲「父の右に坐したまう御方」オーボエ・ダモーレの胸が染み入りアルトのアリア。

第11曲「すなわち御身のみが聖」低音楽器とバス独唱アリアに協奏風の技巧的ホルン。

第12曲「聖霊とともに」栄光唱を締め括るに相応しく、全管弦楽と合唱の壮麗な音響。

【第2部】

ニケイア信経（Symbolum nicenum = Credo = クレド）

第1曲「我は信ず唯一の神を」中世の聖歌から採った題材が信仰告白の切実を巧みに綴る。

第2曲「全能の父を信ず」管弦楽と合唱は斬新な手法を究めソプラノとアルト二重唱。

第3曲「唯一の主イエス・キリストを」ソプラノとアルト二重唱。カノン風な音の運び。

第4曲「聖霊によりて」聖母マリアに人の生を受けたキリストを透明感に満ちて描く。

第5曲「我らのため十字架につけられ」合唱は第2部の核となり、キリスト受難を歌う。

第6曲「されど蘇りたまえり」当時では先端的な楽風が際立ち、キリスト復活を表す。

第7曲「命の主なる聖霊をも信ず」バスのアリアが新旧教会と聖霊への信仰を綴ってゆく。

第8曲「唯一の洗礼を認む」グレゴリオ聖歌に材をとり精妙なフーガの華が開く。

第9曲「死者の蘇りを期して待ち」第2部を結ぶ光輝ある管弦と合唱が大きな頂上を形成。

【第3部】

Sanctus (サンクトゥス=三聖唱)

「聖なるかな」6声の合唱は天使セラフィムの6つの翼を象徴、神への讃歌を謳う。

【第4部】

Benedictus (ベネディクトゥス=祝せられ)

第1曲「いと高き所に讃美」劇的で弾力ある書法が管弦楽と合唱に讃美の華を開かせる。

第2曲「祝せられたまえ」フルートに導かれて深々とした情緒でテノール独唱が告げ行く。

第3曲「いと高き所に讃美」第4部冒頭再帰。

Agnus Dei (アーニウス・デイ=神羊唱)

第4曲「神の子羊」雰囲気が一変して、内省的な序奏とアルトのアリアで、憐れみを願う。

Dona nobis pacem

第5曲「我らに平安を」Pacem, Dona nobis pacem (平安を、我らに平安を)と、ミサ通常文の最後の1行が、見事に全曲を結ぶ。

OEK CD新譜

高木綾子 モーツァルト：フルート協奏曲集



AVCL-25488 定価¥3,000(税込)
2010年1月20日発売 SACD-Hybrid

高木綾子のエイベックスへの初録音。
CDデビュー10周年、
通算10枚目のアルバム、
初めてのコンチェルト全曲録音です。

【曲目】

モーツァルト：フルート協奏曲 第1番 ト長調 K.313
第2番 ニ長調 K.314
フルートと管弦楽のためのアンダンテ
ハ長調 K.315

【演奏】

高木綾子(フルート)、金聖響指揮
オーケストラ・アンサンブル金沢

【録音】

2009年7月7日&8日
石川県立音楽堂コンサートホール

Mass in B minor BWV232

[第1部]

KYRIE

1. Kyrie eleison.
2. Christe eleison.
3. Kyrie eleison.

GLORIA

4. Gloria in excelsis Deo.
5. Et in terra pax
hominibus bonae voluntatis.
6. Laudamus te, benedicimus te,
adoramus te, glorificamus te.
7. Gratias agimus tibi
propter magnam gloriam tuam.
8. Domine Deus, Rex caelestis,
Deus Pater omnipotens.
Domine Fili unigenite,
Jesu Christe altissime.
Domine Deus, Agnus Dei,
Filius Patris.
9. Qui tollis peccata mundi,
miserere nobis.
Qui tollis peccata mundi,
suscipe deprecationem nostram.
10. Qui sedes ad dexteram Patris,
miserere nobis.
11. Quoniam tu solus sanctus,
tu solus Dominus,
tu solus Altissimus.
Jesu Christe.
12. Cum Sancto Spiritu,
in gloria Dei Patris.
Amen.

ミサ曲 口短調 BWV232

キリエ

主よ 憐れみ給え。
キリストよ 憐れみ給え。
主よ 憐れみ給え。

グローリア

いと高き天には 神に栄光あれ。
地上においては
善意の人々に平安あれ。
われらは主を褒め、主を讃え、
主を拝し、主に栄光を帰し奉る。
われらは御身の偉大なる栄光のゆえ
主に感謝し奉る。
主なる神、天の王、
全能の御父なる神よ。
主なる御ひとり子、
いと高きイエズス・キリストよ。
主なる神、神の仔羊、
御父の御子よ。
世の罪をのぞき給う者、
われらを憐れみ給え。
世の罪をのぞき給う者、
われらの願いを聞き給え。
御父の右に座し給う者、
われらを憐れみ給え。
唯一の聖なる者、
唯一の主、
唯一のいと高き者。
イエズス・キリストよ。
聖霊とともに、
御父なる神の栄光において。
アーメン。

[第2部]

CREDO

1. Credo in unum Deum,
2. Patrem omnipotentem,
factorem caeli et terrae,
visibilium omnium et invisibilium.
3. Et in unum Dominium Jesum Christum,
Filium Dei unigenitum
et ex Patre natum
ante omnia saecula.
Deum de Deo, lumen de lumine,
Deum verum de Deo vero,
genitum, non factum,
consubstantiali Patri,
per quem omnia facta sunt.
Qui propter nos homines
et propter nostram salutem
descendit de caelis.
4. Et incarnatus est
de Spiritu Sancto,
ex Maria Virgine,
et homo factus est.
5. Crucifixus etiam pro nobis
sub Pontio Pilato,
passus et sepultus est.
6. Et resurrexit tertia die,
secundum Scripturas,
et ascendit in caelum,
sedet ad dexteram Patris.
Et iterum venturus est cum gloria,
iudicare vivos et mortuos,
cuius regni non erit finis;
7. Et in Spiritum Sanctum,
Dominum et vivificantem,
qui ex Patre Filioque procedit.
Qui cum Patre et Filio

ニケイア信経(クレド)

私は唯一の神を信じる。
すなわち 全能の父、
天と地の、
見えるものと見えざるものとの創造主を。
また 唯一の主 イエズス・キリストを信じる。
すなわち 世々の前に、
御父より生まれし
神の御ひとり子を。
神よりの神、光よりの光、
まことの神よりのまことの神、
万物は、かれによって創られ、
創られずにして生まれ給うた御者、
御父とひとしき御者。
彼は、我ら人間のために、
われらのあがないのために、
天から下り給うた。
聖霊によって、
処女なるマリアより生まれ
人間となり給い。

ポンティオ・ピラトのとき、
我らのために 十字架につけられ
苦しみを受け 葬られり。
聖書にかないて
三日目によみがえり、
天に昇り、
父の右に座し給う。
また栄光をもって再び来り、
生ける人と死ぬる人を裁き給い、
その国は終わることなし。
我は命を与える主、
聖霊を信ずる
父と子よりいで、
父と子とともに、

simul adoratur et conglorificatur:
qui locutus est per prophetas.
Et unam, sanctam, catholicam
et apostolicam Ecclesiam.

8. Confiteor unum baptisma
in remissionem peccatorum.
9. Et expecto resurrectionem mortuorum,
et vitam venturi saeculi. Amen.

【第3部】

SANCTUS

Sanctus, Sanctus, Sanctus
Dominus Deus Sabaoth.
Pleni sunt caeli et terra gloria tua.

Hosanna in excelsis.

【第4部】

BENEDICTUS

1. Osanna in excelsis
2. Benedictus qui venit in
nomine Domini.
Hosanna in excelsis.
3. Osanna in excelsis

AGNUS DEI

4. Agnus Dei, qui tollis peccata mundi,
Miserere nobis.

DONA NOBIS PACEM

5. Dona nobis pacem

拝みあがめられ、
預言者によりて語り給いし主
我は使徒たちよりの
唯一の聖公会を信ず
罪の赦しをうる
唯一の洗礼を信認す。
死にし人のよみがえりと
来世の命を待ち望む。アーメン

サンクトゥス

聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、
万軍の神なる主。
天と地とは、その光栄にみちあふれる。

いと高き天にホザンナ。

ベネディクトゥス

いと高き天にホザンナ。
ベネディクトゥス
主の御名によって来給う御者は、
祝されよ。
いと高き天にホザンナ。

アニュス・デイ

神の子羊、世の罪を除きたもう者、
我らを憐れみたまえ。

ドナ・ノービス・パーツェム

我らに平安を与えたまえ。

【《毎日のミサ典書》(ドン・ボスコ社による)】

オーケストラ・アンサンブル金沢

永久名誉音楽監督	岩 城 宏 之
音楽監督	井 上 道 義
プリンシパル・ゲストコンダクター	ドミトリ・キタエンコ
名誉アーティスティック・アドバイザー	ギュンター・ピヒラー
アーティスティック・パートナー	金 聖 響

名誉アドヴァイザー	前 田 利 祐
相談役	大 賀 典 雄
理事長	谷 本 正 憲

コンポーザー・イン・レジデンス

一 柳 慧 (1988～1991)	藤 家 溪 子 (1998～1999)	間 宮 芳 生 (2005～2006)
石 井 眞 木 (1988～1991 2003 4月†)	林 光 (1999～2000)	新 実 徳 英 (2006～2007)
外 山 雄 三 (1991～1992)	江 村 哲 二 (2000～2001 2007 6月†)	一 柳 慧 (2007～2008)
西 村 朗 (1992～1993)	松 村 禎 三 (2001～2002 2007 8月†)	三 枝 成 彰 (2008～2009)
湯 浅 讓 二 (1993～1995)	三 善 晃 (2002～2003)	ロジェ・ブトリー (2009～2010)
武 満 徹 (1995～1996 2月†)	猿 谷 紀 郎 (2003～2004)	加 古 隆 (2010～2011)
黛 敏 郎 (1996～1997 4月†)	権 代 敦 彦 (2004～2005)	
池 辺 晋一郎 (1997～1998)	レーラ・アウエルバッハ (2004～2005)	

首席客演コンサートマスター

マイケル・ダウス

第1コンサートマスター

サイモン・ブレンディス
アビゲイル・ヤング

コンサートマスター

松 井 直

第1ヴァイオリン

◎松 井 直 子	智 子
原 田 淳 子	智 子
上 島 淳 子	智 子
大 隈 容 子	智 子
トロイ・ゲーギンズ	
坂 本 久 仁 雄	
山 野 祐 子	

第2ヴァイオリン

◎江 原 千 絵	
○ヴォーン・ヒューズ	
原 三千代	恵 介
大 村 一	俊 介
大 村 俊 介	のりこ (留學中)
竹 中 のりこ	
ソ ジ ユ ン ・ イ	

ヴィオラ

◎石 黒 靖 典	里 美
古 宮 山 由 里	美 香
シンヤン・ベック	
若 松 美 緒	
伊 藤 美 香	

チェロ

◎ルドヴィート・カンタ	
○大 澤 明 寛	
早 川 寛	
マラ・ミリブング	
福 野 桂 子	

コントラバス

今 野 淳	
ペーター・シュミット	

フルート

岡 本 子 薫	
上 石 薫	

オーボエ

水 谷 元 子	
加 納 律 子	
佛 田 明 希 子	

クラリネット

木 藤 み き	
遠 藤 文 江	

ファゴット

柳 浦 慎 史	
渡 邊 聖 子	

ホルン

◎金星 眞 篤	
山 田 篤	
コンスタンチン・ティモキン	

トランペット

谷 津 謙 一	
藤 井 幹 人	
野 田 亮 *	
武 野 理 美	
松 野 美 樹 *	

ティンパニ&パーカッション

渡 邊 昭 夫 *	
大 久 保 貴 之 *	

オルガン

黒 瀬 恵 *	
---------	--

◎首席奏者 ○副首席奏者 ※本公演の客演奏者
当楽団は、レンゴー棟より1714年作のストラディヴァリウスの名器「Lang」を借用、コンサートマスターが使用しています。

ホグストアンサンブル金沢 応援団メンバー

池辺 晋一郎	川口 幹夫	鈴木 健二	俵 万智	中西 光枝	松井 昌雄
磯村 尚徳	久邇 邦昭	鈴木 智之	檀 ふみ	なかにし 礼	黛 まどか
永 六輔	黒柳 徹子	瀬戸 雄三	陳 舜臣	中山 千夏	緑川 亨
江川 紹子	小村 良智	妹尾 河童	堤 清二	野坂 昭如	宮崎 緑
大岡 信	小室 等	千住真理子	遠山 一行	船山 隆	役所 広司
大島 渚	桜田 淳子	高野 悦子	トナルド・キン	ペギー 葉山	吉田 直哉
太田 芳枝	佐藤 信	高橋 治	富田 勲	前田 憲男	吉行 和子
加山 雄三	ジュディ・オング	玉村 豊男	永井 路子	松井 秀喜	和田 誠

(五十音順)

財団法人 石川県音楽文化振興事業団

理事長	谷 本 正 憲
副理事長	山 出 保 深 山 彬 山 岸 勇
専務理事	山 腰 茂 樹
常務理事	中 西 吉 明 立 岩 里生太 山 本 省 五
エグゼクティブ ・プロデューサー/理事	山 田 正 幸
事務局長	新 村 逸 晴
理事	荒 木 龍 平 沖 野 美 智 子 川 北 木 篤 越 鳥 正 喜 二 飛 鈴 木 晴 教 一 捷 欣 也 松 飛 田 秀 一 儀 隆 一
監事	上 田 外 茂 男 寺 西 盛 雄 高 橋 一 光
評議員	朝 倉 喜 裕 石 川 美 代 板 坂 雅 雅 大 嶋 茂 樹 小 倉 一 郎 木 越 嶋 治 北 倉 義 信 木 北 木 越 村 哲 杵 川 義 信 大 木 木 越 村 哲 榊 屋 喜 澄 水 利 彦 宏 澁 原 弘 澄 水 利 彦 宏 伊 藤 靖 杉 美 勢 雄 田 中 秀 勘 寿 々

ホグストアンサンブル金沢 スタッフ

ゼネラルマネージャー	岩 崎 巖
ヴァイス・ゼネラル ・マネージャー	後 藤 敏 秀
チーフマネージャー	西 出 隆 床 坊 剛 松 本 正 浩 山 本 美 智 子 大 海 文
ステージマネージャー	山 本 健 太郎
ライブラリアン	田 中 宏
公演事業	宮 下 裕 行 平 田 里 美 石 田 沙 織 津 山 孝 一 安 田 理 人
定期会員	塚 本 晃 弘 室 谷 克 幸 城 戸 真 由 美
賛助会員	白 井 秀 紀 中 野 由 梨

特別事業基金寄附

阿倍野センタービル(株) 北陸電力(株)
エース(株) 三谷 充
金沢信用金庫 (株)ユニオン
川北 篤
岸本ビル(株)
杉本勇寿
(株)大和
大和文化財団
日本タクシー(株)
北陸芸術文化振興会

公演事業助成・協賛

(財)アフィニス文化財団 のと共栄信用金庫
NPO法人イエローエンジェル 野村證券(株)
石川県観光連盟 (株)北陸銀行
(株)NTTドコモ 北陸支社 北陸電力(株)
加賀電子(株) (株)北國銀行
金沢信用金庫 (株)PFU
麒麟ビール(株) 松井秀喜ベースボールミュージアム
(財)大和文化財団 (財)ヤギメセナファンデーション
(株)ナナオ (株)レオパレス21
ニューハウス工業(株) レンゴー(株)

賛助会会員

御入会誠にありがとうございました

新規賛助会会員 **法人** (有)日本交商 古美術 遠田 北村労務会計事務所
(学)妙源寺学園 (有)茶菓工房たろう
個人 谷村 庄市 俣田記美代

団体

建築・建設・土木

(有)芦原建築設計研究所
アムズ(株)
(株)石森木工
(株)イスルギ
(株)エフ
(株)大屋設計
加賀建設(株)
(株)鼎建設
(株)金沢環境サービス公社
環境開発(株)
北川ヒューテック(株)
(株)熊谷組北陸支店
兼六建設(株)
(株)国土開発センター
小松ウォール工業(株)
小松商事(株)
清水建設(株)北陸支店
松栄建設(株)
城東建設(株)
昌和管工(株)
(株)鈴木設備事務所
大成建設(株)金沢営業所
ダイダ(株)北陸支店

大和ハウス工業(株)金沢支店
(株)玉家建設
(有)中塚組
ナブコドア(株)
日成ビルド工業(株)
日本オーチス・エレベーター(株)北陸支店
ニューハウス工業(株)
(株)北都組
北陸環境衛生(株)
三菱電機プラント
エンジニアリング(株)北陸支社
みづほ工業(株)
むとう設計(有)
ヨシダ宣伝(株)
菱機工業(株)

食品

イセ食品(株)金沢営業所
(株)伊藤園金沢支店
(株)加賀麩不室屋
麒麟ビール(株)北陸統括支社
(株)小堀酒造店
(有)茶菓工房たろう
(株)芝寿し
(株)柴舟小出
(株)中田屋

白鹿 辰馬本家酒造(株)
(株)みつばちの詩工房
(株)福光屋
北陸コカ・コーラボトリング(株)
(株)宮本酒造店
(株)ヤマト醤油味噌
(株)落雁諸江屋

繊維・パルプ・紙

加賀製紙(株)
帝人加工糸(株)
帝人ファイバー(株)
(株)北国製紙所
大和紙器(株)

印刷・製本

大村印刷(株)
(株)金沢シール
「商工石川」発行所
(株)ショセキ
(株)大和印刷社
高桑美術印刷(株)
田中昭文堂印刷(株)
(株)谷印刷
(株)中川印刷
永野印刷(株)

(株)ハクイ印刷
(株)橋本確文堂
ハヤシ印刷紙工(株)
福島印刷(株)
前田印刷(株)
宮下印刷(株)
(株)山越
ヨシダ印刷(株)

化学・石油・窯業

DIC(株)北陸工場
ニッコー(株)
肥田電器(株)
山一精工(株)

金属・機械

(株)石野製作所
(株)板尾鉄工所
(株)北日本テクノス
(株)共和工業所
(株)久世ペローズ工業所
コマツ栗津工場
小松電気化学工業(株)
澁谷工業(株)
大京(株)
高松機械工業(株)

株式会社 武田工業所
株式会社 津田駒工業
株式会社 東振
株式会社 長津工業
株式会社 中村留精密工業
株式会社 ネットレン小松
株式会社 日立製作所金沢支店
株式会社 フジタ技研
株式会社 ホクショー
株式会社 北菱
株式会社 松本機械工業
株式会社 室戸鉄工所

電気機器

アール・ピー・コントロールズ株式会社
オーディオのアンティフォン
かがつう株式会社
加賀電子株式会社
共和電機工業株式会社
株式会社 小松電業所
ソニーケミカル &
インフォメーションデバイス株式会社
株式会社 大日製作所
東亜電機工業株式会社
株式会社 ナナオ
日本電気株式会社
株式会社 P F U
株式会社 日立ビルシステム北陸支社
三菱電機株式会社北陸支社

精密・輸送機器

石川トヨベット株式会社
エッチ・イー・エス株式会社
ジェイ・バス株式会社
ネットトヨタ石川株式会社
ネットトヨタ金沢株式会社
株式会社 半田
株式会社 P F U エコラボラトリ
株式会社 P F U ソフトウェア
株式会社 P F U テクノコンサル
リコー中部株式会社石川支社

電気・通信・ガス

株式会社 N T T 西日本金沢支店
株式会社 N T T 西日本ホームテクノ北陸
株式会社 K D D I 北陸総支社
株式会社 小松ガス
株式会社 第一電機工業

成瀬電気工事株式会社
北信テレネックス株式会社
北陸通信工業株式会社
北陸電気工事株式会社金沢支店
北陸電力株式会社石川支店
株式会社 横山商会
株式会社 米沢電気工事

情報

朝日新聞社
株式会社 アドセンター
株式会社 アド読連
石川テレビ放送株式会社
NHK 金沢放送局
株式会社 N T T データ北陸
株式会社 エフエム石川
株式会社 電通西日本金沢支社
株式会社 ジェイアール西日本
コミュニケーションズ北陸支店
株式会社 朝日広告社
中日新聞北陸本社
株式会社 ティムスプランニング
株式会社 テレビ金沢
株式会社 富士通北陸システムズ
北陸朝日放送株式会社
北陸放送株式会社
株式会社 北國新聞社
株式会社 ミロク情報サービス金沢支社
矢本広告事務所

運輸

赤帽あいサービス
石川近鉄タクシー株式会社
石川交通株式会社
上野郵便通送株式会社
北日本運輸株式会社
北日本観光自動車株式会社
大和タクシーコールネット株式会社
西日本旅客鉄道株式会社金沢支社
株式会社 日本交商
株式会社 北鉄航空
北陸エアターミナルビル株式会社
北陸貨物運輸株式会社
北陸さくら交通株式会社
北陸鉄道株式会社
名鉄観光サービス株式会社金沢支店
ヤマト運輸株式会社金沢主管支店

卸売業

株式会社 アイネックス
株式会社 石川事務機
株式会社 カナカン
株式会社 河合楽器製作所金沢店
株式会社 キーコーヒー
株式会社 金太
株式会社 小松網機
株式会社 小松水産
株式会社 ジェスクホリウチ
株式会社 ダートコーヒー
株式会社 辻さく
株式会社 中島商店
株式会社 日栄商事
株式会社 富士ゼロックス北陸
株式会社 北菱電興
株式会社 松村物産
株式会社 丸果石川中央青果
株式会社 丸菱
株式会社 三谷産業

小売業

株式会社 うつのみや
株式会社 オイラー
株式会社 金沢開進堂楽器
金子生花店(橋場町)
株式会社 クスリのアオキ
古美術 遠田
株式会社 大和
株式会社 大和ハウジング
Piano House 竹田楽器金沢店
株式会社 東京ストア
株式会社 篠一
株式会社 林寺メディノール
vanvan ミュージックファクトリー上林店
株式会社 ヤマハ
ローソン小松矢田野店

銀行・金融・証券

金沢信用金庫
農林中央金庫大阪支店
のと共栄信用金庫
株式会社 北陸銀行石川地区事業部
株式会社 北國銀行
みずほ証券株式会社 金沢支店
株式会社 三井住友銀行大阪本店

会計・経営

あずさ監査法人北陸事務所
北村労務会計事務所
中野会計事務所
野島合同税務会計事務所

保険

株式会社 損害保険ジャパン
ニッセイ同和損害保険株式会社
三井住友海上火災保険株式会社金沢支店
明治安田生命保険相互会社

不動産

アバ株式会社
阿倍野センタービル株式会社
金沢都市開発株式会社
共栄テック株式会社
株式会社 クマ
株式会社 曾根商事
株式会社 谷口モータープール
株式会社 ディー・アンド・シー
株式会社 寺田正成不動産鑑定士事務所
株式会社 レオパレス 21

ホテル・旅館

株式会社 浅田屋
ANA クラウンプラザホテル金沢
株式会社 ガーデンホテル金沢
株式会社 加賀屋
株式会社 近鉄ホテルシステムズ金沢都ホテル
ダイワロイネットホテル金沢
株式会社 ニューグランドホテル
株式会社 ホテル・アローレ
株式会社 モス ホテル日航金沢

サービス

株式会社 オトムラ
ステーキハウス かた瀬
金沢百番街名店会
株式会社 金沢舞台
株式会社 グローバルアート
株式会社 セーフティ
セコムジャスティック北陸株式会社
セコム北陸株式会社金沢西支社
株式会社 武田商事
株式会社 ダスキン北陸
株式会社 ダスキン 諸江町支店
能登興業開発株式会社

PFUライフエージェンシー(株)
 株ぶどうの木
 (株)ホクハイサービス
 松井秀喜ベースボールミュージアム
 黒百合
 株ヨシカワ
 株よし久

医療・医薬品・福祉

アサヒ薬品
 株アルブ
 (医)株医王会
 石川県済生会金沢病院
 石川県済生会保育園アイリス
 おおもりクリニック
 角家医院
 金沢赤十字病院
 金沢西病院
 かねとクリニック
 金城病院
 小坂医院
 (医)株さくら会
 さぶりクリニック
 サンクリニックやまだ
 (医)十全会
 (医)株扇翔会 南ヶ丘病院
 代替医療科学研究センター
 田中皮ふ科クリニック
 (医)株田谷会
 (医)株洞庭医院
 ときわ病院
 中山歯科医院
 野田歯科・矯正歯科
 蓮井眼科医院
 東病院
 (医)株藤村有松眼科医院

(医)株正木小児科医院
 (医)株見郷会
 (医)株ヤザキ外科
 横山内科皮膚科医院
 (医)株良俊会 ふくの若葉病院
 (医)株和宏会 敬愛病院
 (医)株和田歯科医院

学校

学稲置学園
 学金沢医科大学
 学金沢学院
 学金沢工業大学
 学金沢福祉専門学校
 学金城学園
 学くらしき作陽大学
 学北陸学院
 学妙源寺学園

団体

NPO法人イエローエンジェル
 株石川県医師会
 石川県合唱連盟
 株石川県観光連盟
 石川県議会議長
 株石川県建設業協会
 株石川県国際交流協会
 株石川県歯科医師会
 石川県職員労働組合
 株石川県繊維協会
 株石川県鉄工機電協会
 石川県ピアノ協会
 石川県ビルメンテナンス協同組合
 株石川県予防医学協会
 株射水市文化振興財団
 株金沢建設業協会

株金沢市医師会
 金沢商工会議所
 JA石川県中央会
 財日本教育公務員弘済会石川支部
 財日本ボールルームダンス連盟
 中部総局石川県支局
 日本労働組合総連合会石川県連合会
 PFU労働組合

市町村・機関
 内灘町教育委員会
 かほく市
 志賀町
 津幡町教育委員会
 野々市町教育委員会
 能美市
 白山市
 白山市鶴来文化会館

小松定期公演ご協力団体

株板尾鉄工所
 かねとクリニック
 株北日本テクノス
 株共和工業所
 株錦山窯
 小松ウォール工業(株)
 コマツ
 小松市教育委員会
 小松網機(株)
 小松電気化学工業(株)
 株小松電業所
 (医)株さくら会
 ジェイ・バス(株)
 DIC(株)
 大京(株)
 大和小松店
 株武田工業所
 (医)株田谷会
 帝人加工糸(株)
 東亜電機工業(株)
 株東振
 中田 一於
 長津工業(株)
 株ネツレン小松
 野田歯科・矯正歯科
 蓮井眼科医院
 東病院
 フジタ技研(株)
 株北菱
 株北國銀行
 (医)株正木小児科医院
 松井秀喜ベースボールミュージアム
 (医)株見郷会
 株室戸鉄工所

◆ 賛助会会員募集中 ◆

オーケストラ・アンサンブル金沢の活動にご支援をお願いします。
 オーケストラ・アンサンブル金沢の活動を支援することにより、地域の文化の向上と心豊かな社会の実現に貢献することを目的とします。皆様のご協力をお待ちしております。

年会費/1口 5万円(詳しいパンフレットをお届け致します)
 お問い合わせ先 財石川県音楽文化振興事業団

TEL:076-232-8111

個人

相木 幸次	井端 孝義	河内 芳人	鷲森 茂樹	中西 富	松岡 正敏	吉田 明充
明石 初子	岩城 紀子	寒 雲	洪谷真理子	中西 博子	松原 三郎	吉田 美統
浅野 俊一	上島 隆幸	菊知 龍雄	高田 直人	中野 許子	俣田 明佳	若杉 幸平
浅野 弘子	大場 昭	岸谷 正雄	高橋 正俊	中橋 傅治	俣田記美代	渡辺 明
飯尾 三朗	岡田 成	木村 晋亮	竹谷 文男	能 吉久	三谷 明子	渡辺美也子
石川 幸雄	小原 淑子	木本 昌子	谷本 委香	野上 堅二	三谷美智子	(あいいうえお順)
石本 孝子	勝木 育夫	久保 敬夫	谷村 庄市	能登 裕	森 皖	
伊藤 茂	角家 暁	後藤 直人	塚本 勲	福島 正昭	山腰 茂樹	
	川北 篤	小山 齊	戸川 二郎	古川 潔	山腰 茂	
	川口 恒子	齊藤千佳子	中田 一於	前田 利祐	横井 透	

平成22年1月19日現在(匿名の方を含め、法人330団体、個人77名の方にご加入いただいております。)(敬称略)

【ソプラノⅠ】

上野 聡美	大江 晶子	大瀬 裕美	表 まり子	菊地美詠子	坂本 由紀
多喜 晴美	藤井 夕美	水上絵梨奈	阿久津 巴※	高橋 知子※	金成 佳枝※
磯沼 佳世※	高橋 沙綾※				

【ソプラノⅡ】

岩城千加子	黒田マサ子	清水 郁子	竹口 洋子	長 律子	岩網 秀子
能 千代	藤田千佳子	山崎千恵子	吉田 雅子	大崎 孝子※	佐々木恵利子※
田中 結香※	角掛 友喜※	山口 恵利※	赤塚 温子※		

【アルト】

荒川 祥子	石場 智子	沖浦かをり	笠野 泰子	北山 敏江	久保 典子
斎藤きよみ	中原 眞澄	長穂美智子	野竹 百子	東 明子	福本由美子
藤村 厚子	松田 和子	松橋あさ子	藪内 松美	山田 和美	吉本他恵子
吉田 智穂※	李沢 有希※	新宮 央子※	阿部 一葉※	岩淵 絵里※	茂木 容子※
小川 暁美※	柿崎 泉※				

【テノール】

阿武 秀治	東海 廉之	中川 俊信	橋本 俊彦	松橋 文幸	吉田 篤
渡辺 照彦	綿谷 敏彦	吉村 哲※	西野 真史※	沼田 臣矢※	勝部 健作※
堀川 裕也※	新山 隆健※	佐々木幹雄※	鏡 貴之※		

【バス】

石野 泰弘	糸野 清人	岡本 広志	黒森 淳	長穂 尚武	増江 弘人
増田 鋭治	宮下 雄貴	吉田 肇	平野 亘※	小原 一穂※	佐藤 和久※
千田 敬之※	芳賀 郁夫※	阿部 学※			

ピアノ 松井 晃子 鈴木 敬

※賛助出演者
全87名

【ソプラノⅠ】

青瀧 憲子	阿久津 巴 M	荒田 奈美 M	石澤 悦子	磯沼 佳世 M	伊藤 律子
大宮理恵子	小笠原香澄	兼平 美香	金成 佳枝 M	近藤 順子	佐藤真理子
佐藤 慈	鈴木まゆみ	高橋 沙綾 M	高橋 知子 M	田村 美織	中井千佳子
奈良めぐみ M	西島 るみ	古瀬 笑子			

【ソプラノⅡ】

赤塚 温子 M	飯淵 正子	石澤 信子	江川 佳子	大崎 孝子	菊地明日香
小坂 洋子	後藤 直子	佐々木恵利子 M	佐々木玲子	佐藤あゆみ	田口 真澄 M
田中 結香	千田 絵未 M	角掛 友喜 M	圓谷 範子	豊崎 幸代	中尾 眞枝
中村 理恵	畑山 由佳	福田 良子	星 杏奈	三原 佳織 M	村元 彩夏 M
室橋 明美	本良いよ子	山口 恵利	山室ふさ子	吉野 貴子	若生 道子

【アルト】

青柳 道子	阿部 一葉 M	伊藤 結香 M	井上 紘子	大友 利恵	大場 啓子
小川 暁美 M	小澤 美紗	小高わか奈	柿崎 泉 M	菊地 春子	桐原 絹子 M
櫻井加代子	佐々木潔子	佐々木美智子 M	佐藤 公 M	柴田 映子	新宮 央子 M
鈴木 江美	鈴木 英美	李沢 有希 M	竹内 望	武田 敏恵 M	武田 典子
多田 蘭子	千葉ゆつき M	原 穂波 M	平井 良子 M	平山久美子	廣澤真紀子 M
三浦 香苗	水戸由貴子	茂木 容子 M	本久眞紀子	柳父かほる	矢野 道子
吉岡 英子	吉田 智穂 M	米内恵里奈 M	渡辺しをり M		

【テノール】

阿部 元信	有馬 純和	伊東 広哉	及川 克行	太田 穎則 M	織田 修司
鏡 貴之 M	勝部 健作 M	加藤 太郎	加藤 照道	河原 清	川村 博敏
北岡 倫典	小泉 孝博	佐々木幹雄 M	鈴木 博文	高瀬 重嗣	高橋 孝男
武田 宏 M	伊達 忠敏	徳山 欣也	中村 洋	新山 隆健 M	西野 真史 M
沼田 臣矢 M	福原 明敏	堀川 佑也 M	三原 正敏 M	森 順一 M	横溝 聡
吉谷地勝久	渡邊 伸作				

【バス】

阿部 学 M	五十嵐紹彦	伊藤 喜昭	及川 洪	大宮 一弥	小原 一穂 M
菊地 安雄	黒瀧 剛	今野 勝彦 M	佐久間良樹	佐々木健一	鈴木 孝裕
高橋 聡	田沢 隆 M	名取 輝忠	中井 祐之	長沢 彦士	中村 元保
成田 丈二	平野 亘 M	廣澤 昭典 M	藤田 俊一	藤原 広大 M	八重樫捷朗
山岸 健一	若林 敦盛	渡辺 信之			

Mは盛岡パッハカウンタータフェライン
全150名

【ソプラノⅠ】

青瀧 憲子	阿久津 巴	荒田 奈美	石澤 悦子 S	磯沼 佳世	大宮理恵子 S
大矢 克子	小笠原香澄	岡野美映子	金成 佳枝	菊池 澄子	近藤 順子 S
佐藤真理子 S	鈴木まゆみ S	高橋 沙綾	高橋 知子	奈良めぐみ	西島 るみ S
古瀬 笑子 S					

【ソプラノⅡ】

赤塚 温子	飯淵 正子 S	石澤 信子 S	一守奈那子	江川 佳子 S	大石 敦子
大崎 孝子	菊地明日香	菊池 節子	小坂 洋子 S	後藤 直子 S	斎藤 純子
佐々木恵利子	佐々木玲子 S	佐藤 澄江	志賀 友美	志賀友加里	田口 真澄
田中 結香	千田 絵未	角掛 友喜	圓谷 範子 S	豊崎 幸代 S	畑山 由佳 S
福田 良子 S	星 杏奈 S	三原 佳織	村元 彩夏	本良いよ子	矢幅 嘉子
山形 夏子	山口 恵利	山室ふさ子 S			

【アルト】

青柳奈津子	阿部 一葉	伊藤 結香	犬亦 敦子	井上 紘子 S	岩渕 絵里
大友 利恵 S	小川 暁美	小澤 美紗 S	小野寺洋子	柿崎 泉	金子 千鶴
桐原 絹子	佐々木潔子 S	佐々木美智子	佐藤 公	佐藤 信子	佐藤美彩穂
柴田 映子 S	新宮 央子	鈴木 江美 S	鈴木 英美	李沢 有希	田口千紗都
竹内 望 S	武田 敏恵	武田 典子 S	多田 繭子	丹野 まり	千葉ゆつき
原 穂波	平井 良子	廣澤真紀子	三浦 香苗 S	水戸由貴子 S	三宅真佐子
茂木 史	茂木 容子	柳父かほる S	矢野 道子 S	吉岡 英子 S	吉田 智穂
米内恵里奈	渡辺しをり				

【テノール】

阿部 元信 S	伊藤 勝元	伊東 広哉 S	太田 穎則	小川 隆弘	織田 修司 S
鏡 貴之	柿崎 倫史	勝部 健作	加藤 太郎 S	加藤 照道	河原 清 S
川村 博敏 S	北岡 倫典 S	佐々木幹雄	鈴木 博丈 S	高瀬 重嗣 S	高橋 孝男 S
武田 宏	伊達 忠敏 S	徳山 欣也	新山 隆健	西野 真史	沼田 臣矢
福原 明敏 S	堀川 佑也	三原 正敏	目黒 賢哉	森 順一	吉村 哲
吉谷地勝久 S	渡邊 伸作				

【バス】

赤塚 貴史	阿部 学	五十嵐紹彦 S	大宮 一弥 S	小原 一穂	菊地 安雄 S
今野 勝彦	佐藤 和久	高橋 聡	田沢 隆	千田 敬之	中村 元保 S
名取 照忠 S	成田 丈二 S	芳賀 郁夫	平野 亘	廣澤 昭典	藤田 俊一 S
藤村 誠毅	藤原 広大	八重樫捷朗 S	山岸 健一 S	横山 泉	若林 敦盛 S
渡辺 信之					

Sは仙台宗教音楽合唱団
全153名

今後の定期公演聴きどころ

■第276回定期公演フィルハーモニー・シリーズ ギリシャの新星クリストプーロス × ヴァイオリン漆原朝子との共演

2010年2月25日(木) 19:00開演 石川県立音楽堂コンサートホール

指揮：ヴァシリス・クリストプーロス

ヴァイオリン：漆原朝子

曲目：スカルコッタス／弦楽のための5つの舞曲

モーツァルト／ヴァイオリン協奏曲 第5番 イ長調 K.219「トルコ風」

シューベルト／交響曲 第3番 ニ長調 D.200



ヴァシリス・クリストプーロス



漆原朝子

クリストプーロスは、ギリシャ出身で現在ドイツを中心に活躍している新進気鋭の指揮者。祖国ギリシャの作曲家スカルコッタスの作品を取り上げます。6月には、南西ドイツ・フィルを率いてOEK第282定期公演に再登場します。こちらも見逃せません。

そして、ヴァイオリンの漆原朝子は、姉漆原啓子とともに今やヴァイオリン界を牽引する存在。OEKのレパートリーとしても定着しているモーツァルトの「トルコ風」を演奏します。お聞き逃しなく！

※池辺晋一郎の超クラシック放談！ 音楽堂アワー ゲスト：漆原朝子

「ヴァイオリンは姉妹でやるといい？」

2月23日(火) 19:00 石川県立音楽堂交流ホール

■第277回定期公演ファンタジー・シリーズ 宮川彬良 with OEK POPS! 春の予感☆幸せの春

2010年3月5日(金) 19:00開演 石川県立音楽堂コンサートホール

作曲・指揮・ピアノ：宮川彬良

曲目：宮川彬良／「OEKポップスのテーマ」

ショパン／「華麗なる大円舞曲」、「子犬のワルツ」(生誕200年記念)

『クラリネット・ポルカ』、『メモリーズ・オヴ・ユー』、『ダニー・ボーイ』

『明日に架ける橋』、『ある晴れた日に』(歌劇『蝶々夫人』から)

『私のお父さん』(歌劇『ジャンニ・スキッキ』から)、『ゴッド・ファーザー～愛のテーマ』 他

テレビでお馴染み「アキラさん」が定期公演に3度目の登場です。今回も、宮川彬良の編曲が冴え渡る楽しい楽しいステージです。残念ながら、定期公演の未就学児の入場はご遠慮いただいています。そのかわり！今回はこどもたちのためのスペシャルコンサートが翌日6日に2回開催されます。演奏はもちろんオーケストラ・アンサンブル金沢です。



宮川彬良

※アキラさんのキッズのためのコンサート ～あつまれ！おとなのなかまたち～ (0歳児から入場可)

3月6日(土) 11:00開演/14:00開演 (2回公演) 石川県立音楽堂コンサートホール

オーケストラアンサンブル金沢 主な公演の日程 (2010年1～2月)

● 第275回定期公演マイスター・シリーズ

1月24日(日) 15:00

指揮：ヘルムート・リリング

独唱：佐竹由美(ソプラノ1)、香沢ひとみ(ソプラノ2・アルト)

鈴木 准(テノール)、浦野智行(バス)

合唱：OEK合唱団(合唱指揮：佐々木正利)

曲目：J.S.バッハ/ミサ曲 口短調 BWV232

● 仙台公演

1月30日(土) 15:00

会場：東北大学100周年記念会館川内萩ホール

合唱：仙台宗教音楽合唱団

盛岡バッハ・カンタータ・フェライン

(合唱指揮：佐々木正利)

前売り：仙台コンサートソサエティ TEL.022-264-3074

問合：TEL.022-247-4876

● 盛岡公演

1月31日(日) 15:00

会場：盛岡市民文化ホール(マリオス)大ホール

合唱：盛岡バッハ・カンタータ・フェライン

仙台宗教音楽合唱団(合唱指揮：佐々木正利)

問合：TEL.019-661-1614

● 聖響×OEK ベートーヴェン・チクルス 第5回(大阪)

2月7日(日) 15:00 ザ・シンフォニーホール

指揮：金 聖響

曲目：ベートーヴェン/付随音楽「アテネの廃墟」序曲 Op.113

ベートーヴェン/交響曲 第2番 ニ長調 Op.36

ベートーヴェン/交響曲 第3番 変ホ長調 Op.55「英雄」

問合：ABCチケットセンター(TEL.06-6453-6000)

● ほくでんバレンタインコンサート

2月11日(木・祝) 14:00 北陸電力会館 本多の森ホール
(旧 石川厚生年金会館)

指揮：渡辺俊幸

ゲスト：秋川雅史

曲目：千の風になって、津軽のふるさと、乾杯

他

● ほくでんふれあいコンサート(富山)

2月12日(金) 19:00 オーバードホール

指揮：渡辺俊幸

ゲスト：秋川雅史

曲目：千の風になって、津軽のふるさと、乾杯

他

問合：イッセイプランニング(TEL.076-444-6666)

● 白山市定期公演

白山市誕生5周年記念「白山市の第九」

2月14日(日) 14:00 白山市松任文化会館

指揮：金 聖響

独唱：三原美文(ソプラノ)、串田淑子(アルト)

松岡重親(テノール)、三原 剛(バス)

合唱：白山市の第九特別合唱団

曲目：ベートーヴェン/「エグモント」序曲

ベートーヴェン/交響曲 第9番 ニ短調 Op.125「合唱付」

● 第7回石川県学生オーケストラ&OEK合同公演

2月28日(日) 15:00 石川県立音楽堂コンサートホール

指揮：ヴァシリス・クリストプーロス

管弦楽：金沢工業大学室内管弦楽団

金沢大学フィルハーモニー管弦楽団

北陸大学室内管弦楽団

オーケストラ・アンサンブル金沢

曲目：シベリウス/交響詩「フィンランディア」

(学生オーケストラ)

ラフマニノフ/交響曲 第2番 ホ短調

(学生&OEK合同) ほか

石川県立音楽堂 今後の主な公演 (2010年1月～2月)

● ミニリサイタル 午後の音楽散歩

1月27日(水) 14:00 交流ホール

～美しいフランスと日本の歌～

出演：稲垣絢子、直江学美(ソプラノ)

加藤純子(ピアノ)

曲目：プーランク/「ある愛の詩」より

橋本国彦/お菓子と娘

中田喜直/むこうむこう

ベッリーニ/優雅な月よ

レスピーギ/舞踏への誘い ほか

● 竹澤恭子&江口玲チャリティー・コンサート

2月2日(火) 19:00 邦楽ホール

観覧：(財)日本音楽財団

協力：日本財団

出演：竹澤恭子(ヴァイオリン)、江口玲(ピアノ)

曲目：ブラームス/ヴァイオリン・ソナタ

「F.A.E.のソナタ」(第3楽章スケルツォ)

ブラームス/ヴァイオリン・ソナタ

第2番 イ長調 op.100

サン＝サーンス/ハバネラ op.83

ドヴォルザーク/スラヴオニックファンタジー

バルトーク/ルーマニア民族舞曲

ワーグナー/ロマンツァ

サラサーテ/チゴイネルワイゼン op.20

● 雪月花 四季の彩り

2月14日(日) 13:30 邦楽ホール

春の巻

狂言「奈須与市語」 野村万作(人間国宝)

夏の巻

民俗芸能「御陣乗太鼓」

輪島名舟御陣乗太鼓保存会

秋の巻

邦楽「四季～夏・秋」

藤舎真衣、丹羽聖子、望月太満衛

冬の巻

京舞 義太夫「お七」

井上安寿子、竹本駒之助 ほか

● ミニリサイタル 午後の音楽散歩

2月17日(水) 14:00 交流ホール

～地球の真裏 熱いラテン音楽に酔う～

出演：原田智子(OEKヴァイオリン奏者)

啼鵬(バンドネオン)

高田元太郎(ギター)

● ショパン生誕200年記念

木村かをり with OEKメンバーズ

2月17日(水) 19:00 邦楽ホール

出演：木村かをり(ピアノ)

松井直(OEKコンサートマスター)

ルドヴィート・カンタ(OEKチェロ首席奏者)

曲目：ショパン/序奏と華麗なポロネーズ op.3

ショパン/ピアノ三重奏曲 op.8

ラヴェル/ヴァイオリン・ソナタ

ラヴェル/ピアノ三重奏曲

● OEK室内楽シリーズ「もっとカンタービレ」

第18回 南米音楽クラシックの彩とタンゴの鼓動

2月19日(金) 19:00 石川県立音楽堂交流ホール

ゲスト：啼鵬(ていほう)(バンドネオン)

高田元太郎(ギター)

出演：オーケストラ・アンサンブル金沢メンバー

曲目：キューバの女/カミニート/エル・チョコロ

ヴィラ＝ロボス/五重奏曲

ピアノ ラ/エスカフォ

ピアノ ラ/タンゴの歴史より「カフェ 1930」

「現代のコンサート」

ピアノ ラ/ファイブ・タンゴ・センセーションズより

「眠り」「不安」「恐怖」

● 池辺晋一郎の超クラシック放談! 音楽堂アワー(第4回/全4回)

ヴァイオリンは姉妹でやるといい?

2月23日(火) 19:00 石川県立音楽堂 交流ホール

案内役：池辺晋一郎(作曲家・石川県立音楽堂洋楽監督)

ゲスト：漆原朝子(ヴァイオリン)

● 2010 - 2011コンポーザー・イン・レジデンスは 加古 隆氏に

OEKの2010年度のコンポーザー・イン・レジデンスが、加古 隆氏に決まりました。

OEKとは、CD「奥村愛『ポエジー』」などで共演しています。加古氏の新曲は、今年9月の定期公演で、井上道義音楽監督の指揮で世界初演されることとなっております。



加古 隆 (作曲家・ピアニスト)

東京芸術大学・大学院作曲研究室修了後、1971年フランス政府給費留学生として渡仏、パリ国立音楽院にてオリヴィエ・メシアンに師事し卒業。現代音楽の作曲家としての道を歩みつつ、73年フランスでフリージャズのピアニストとしてデビューするという特異な経歴を持つ。海外ではおよそ26カ国で公演し、帰国後は美しいピアノ・ソロ曲からダイナミックなオーケストラ曲まで、幅広い作品を発表している。80年代の代表作にパウル・クレーの絵の印象によるピアノ組曲「クレー」があり、90年代にはNHKスペシャル『映像の世紀』のテーマ曲「パリは燃えているか」などで知られる。98年モントリオール世界映画祭のグランプリ作品「The Quarry」[ザ・クウオーリー] (ベルギー/マリオン・ハンセル監督)の作曲で最優秀芸術貢献賞を受賞。その後、小泉堯史監督の「阿弥陀堂だより」「博士の愛した数式」(以上2作は毎日映画コンクールの音楽賞)「明日(あした)への遺言」の音楽を手がけた。アルバムも50作以上にのぼるが、近年のCDとして03年にパリ・デビュー30周年を記念した「アニヴァーサリー」(ソニー・クラシカル)、06年に「PIANO」07年「熊野古道」09年「SILENT GARDEN」(ともにエイベックスクラシックス)がある。
オフィシャルホームページ：<http://www.takashikako.com/>



ポエジー 奥村 愛 ~華麗なる美しさに心を誘惑される~

好評発売中!

ヴァイオリニスト奥村 愛の最高傑作アルバム!“ピアノの画家”加古 隆も参加

- ◇加古 隆：ポエジー
- ◇ウィーラン：リバーダンス
- ◇スコットランド民謡：シェトランド・エア
- ◇クロール：バンジョーとフィドル
- ◇ブルッフ：ヴァイオリン協奏曲第1番より 第2楽章
- ◇モリコーネ：ガブリエルのオーボエ
- ◇ピアソラ：タンティ・アンニ・プリマ
- ◇加古 隆：明日への遺言
- ◇加古 隆：黄昏のワルツ
- ◇(ボーナストラック)エルガー：愛の挨拶

ヴァイオリン/奥村 愛
 ピアノ/加古 隆 (自作3曲)
 指揮/竹本泰蔵 (エルガー：本名徹次)
 ギター/遠山哲朗
 ピアノ・鍵盤ハーモニカ/石坂慶彦
 ゲスト・パーカッション/小林洋二郎
 管弦楽/オーケストラ・アンサンブル金沢

- 発売/エイベックス・エンタテインメント (2008.3.26)
- AVCL-25191 ¥3,000 (税込)
- 録音/石川県立音楽堂
(2007.12.12,13,17,18 (エルガー 2006.2.14))

● Thanks Concert & Party

1月5日 石川県立音楽堂コンサートホール

日頃からの感謝を込めて、賛助会員の皆様をご招待し、コンサートとパーティーを開催しました。(音楽堂HP 洋楽ブログもご覧ください。)



《第1部：コンサート》

コンサート・マスターのダウスさんがステージ奥に座るなど、演奏者(指揮者も)の向きや場所が通常と全く違う、井上流の配置です。



《第2部パーティー》

ロビーではOEKメンバーによる演奏の他、新春らしく、餅つきも行われました。メラニー・ホリディさんも大喜び。

● OEKニューイヤー・コンサート2010ツアー!! (金沢～射水～西宮～大阪～東京～横浜)

井上道義音楽監督が、監督就任以来3回目の登場となったニューイヤー・コンサート。今回は、メラニー・ホリディさん(ソプラノ)、ズリンコ・ソチョさん(テノール)を迎え、オペレッタを中心とした明るく楽しいプログラムでした。しかし、それだけで終わらないのが井上流。得意のショスタコーヴィチや、チャイコフスキー悲愴交響曲第2楽章(5拍子のワルツ?)、バッハの2つのヴァイオリン協奏曲など、盛りだくさん。大好評のうちにツアーを終えました。横浜公演では、出演者や曲目が変わりましたが、こちらも大好評でした。



ソプラノのメラニー・ホリディさん、テノールのズリンコ・ソチョさんの華やかな歌と踊り。指揮の井上マエストロも踊っているかのようでした。

(1/7 コンサートホール)



自作の「土の歌」を指揮する
佐藤真さん。



'09 ブザンソン国際指揮者コンクール優勝者の山田和樹さん。

(1/14 横浜みなとみらいホール)

● ショパン生誕200年記念 石川県縦断ピアノコンサート

主催：(財)石川県音楽文化振興事業団

協賛：ラ・フォル・ジュルネ金沢音楽祭実行委員会

ショパンの名曲を地元の演奏家とともに一流アーティストたちがリレー演奏！

白山市 白山市松任学習センター

2010年1月30日(土) 15:00

ゲスト：寺田まり

全席自由：500円

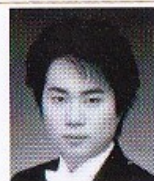


七尾市 七尾サンライフプラザ

2010年3月6日(土) 14:00

ゲスト：高田匡隆

全席自由：500円



小松市 こまつ芸術劇場うらら 大ホール

2010年1月31日(日) 15:00

ゲスト：近藤嘉宏

全席自由：800円



金沢市 北國新聞赤羽ホール

2010年3月14日(日) 14:00

ゲスト：宮谷理香

全席自由：1000円



金沢市
木村かをり with
OEKメンバーズ

石川県立音楽堂邦楽ホール

2010年2月17日(水) 19:00

出演：木村かをり(ピアノ)

松井 直(OEKコンサートマスター)

ルドヴィート・カンタ(OEKチェロ首席)

全席自由：1000円



珠洲市 ラポルトすず

2010年3月14日(日) 13:00

ゲスト：菊池洋子

全席自由：一般／1000円
高校生以下／500円



加賀市 加賀市文化会館

2010年3月21日(日) 14:00

ゲスト：菊池洋子

全席自由：600円



野々市町 野々市町文化会館 フォルテ

2010年2月21日(日) 14:00

ゲスト：若林 顕

全席自由：500円



津幡町 津幡町文化会館「シグナス」

2010年3月27日(土) 14:00

ゲスト：寺田まり

全席自由：500円



穴水町 のとふれあい文化センター ラベンダーホール

2010年2月28日(日) 15:00

ゲスト：若林 顕

全席自由：500円

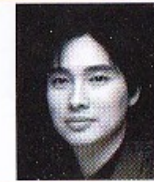


輪島市 輪島市文化会館

2010年3月28日(日) 14:00

ゲスト：近藤嘉宏

全席自由：500円



● OEKメンバーほかによる、兼六園クラシックミニコンサート「癒しのシンフォニー」

2月5日(金)・7日(日) ～フルート&電子ピアノ演奏～

出演：沢野 茜(フルート)、岸尾真紗子(電子ピアノ)

2月12日(金)・13日(土) ～ハープ&クラリネット演奏～

出演：上田智子(ハープ)、松永彩子(クラリネット)

6日(土)・11日(木・祝)・14日(日) ～弦楽三重奏～

出演：坂本久仁雄(ヴァイオリン)、古宮山由里(ヴィオラ)、富田 祥(チェロ)

時間：1回目18:20～、2回目19:20～、3回目20:20～(各回15分程度の演奏を予定。)

場所：兼六園 内橋亭(霞ヶ池)

(演奏場所は内橋亭ですが、観覧は霞ヶ池の周りとなります。観客席はございません。)



3階庭園

“やさしさ” いつも大切に

私たちは、オーケストラ・アンサンブル金沢を応援しています。



社会福祉法人 ^{恩賜} 財団 済生会

石川県済生会金沢病院

〒920-0353 石川県金沢市赤土町二13番地

TEL 076-266-1060

優しさと看護への情熱を持った人材を求めています。詳しくはホームページまで



おかげさまで5周年

ほくほくフィナンシャルグループ
Hokoku Financial Group

火災



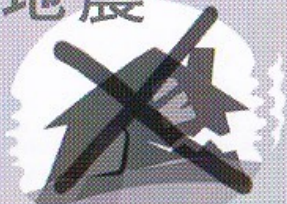
から守る。

盗難



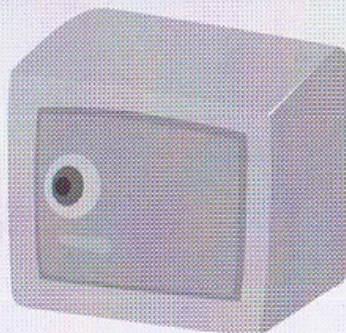
から守る。

地震



から守る。

貴金属、重要文書、
思い出の品など
大きなあんしんで
守ります。



今ならご利用
手数料無料!

期間中、貸金庫を新規に
ご契約いただいたお客さまは
キャンペーン終了時まで
ご利用手数料が無料となります。

貸金庫キャンペーン

■大切な財産を、安全に保管します。

ほくぎんの貸金庫は、重要書類や貴重品等のお客さまの大切な財産を盗難・紛失、火災等のトラブルからお守りするセキュリティサービスです。銀行営業日なら、いつでもお手軽にご利用いただけます。

■料金のお支払いは、便利な口座引き落とし。

ご利用料は年払いで預金口座からお引き落としとなります(料金は店舗・サイズ等により異なります)。お申し込みの際には必ずご本人さまがお越しくください。お通帳、ご印鑑、ご本人さま確認書類(運転免許証・パスポート等)が必要となります。

〈キャンペーン期間〉平成21年9月14日(月)から平成22年4月30日(金)

- 貸金庫をご利用の場合は、事前に審査があります。審査によってはご希望に添えない場合がございますのでご了承願います。
- ご契約数には限りがございます。
- 店舗によってはご利用できない場合がございます。
- 詳しくはお近くの〈北陸銀行〉窓口まで。

www.hokugin.co.jp

お客さまの「うれしい」を、私たちの「うれしい」に。北陸銀行

ホクホクフィナンシャル金沢

www.oek.jp

財石川県音楽文化振興事業団

〒920-0856 金沢市昭和町20-1 石川県立音楽堂内 TEL. (076)232-0171 FAX. (076)232-0172